平成 24 年 7 月 25 日

各　位

会 社 名　　株式会社エフティコミュニケーションズ
代表者名　　代表取締役社長　　平 崎 敏 之
（ＪＡＳＤＡＱ・コード番号：2763）
問合せ先　　執行役員社長室長　　山 本 博 之
電 話　　03（5847）2777（代表）

（訂正）「平成 22 年３月期 第１四半期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 7 月 24 日付「第三者調査委員会報告書の受領に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、平成 24 年 7 月 24 日付で受領しました最終報告書において、第三者委員会による調査・検討の結果、過年度における当社連結子会社の取引に関して指摘を受け、過年度決算訂正の必要性を認知することとなりました。調査結果の事実を精査した結果、当該取引の発生した平成 22 年 3 月期第 1 四半期からの会計処理内容についての事実関係に基づき、事実に則した会計処理への訂正をするため、決算短信等の訂正を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所につきましては下線を付して表示しております。

記

（百万円未満切捨て）

（訂正前）

1. 平成22年３月期第１四半期の連結業績（平成21年４月１日～平成21年６月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年３月期第１四半期	8,696	△11.9	125	―	122	―	57	―
21年３月期第１四半期	9,870	―	△144	―	△151	―	△298	―

	１株当たり四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年３月期第１四半期	664	08	―	
21年３月期第１四半期	△4,169	75	―	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
22年３月期第１四半期	12,851	3,763	21.4	31,971	03
21年３月期	13,931	3,761	19.3	31,323	39

（参考） 自己資本　22年３月期第１四半期　2,750百万円　21年３月期　2,695百万円

（訂正後）

1. 平成22年３月期第１四半期の連結業績（平成21年４月１日～平成21年６月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年３月期第１四半期	8,638	△12.5	122	―	118	―	55	―
21年３月期第１四半期	9,870	―	△144	―	△151	―	△298	―

	１株当たり四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年３月期第１四半期	650	72	―	
21年３月期第１四半期	△4,169	75	―	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
22年３月期第１四半期	12,846	3,761	21.4	31,957	67
21年３月期	13,931	3,761	19.3	31,323	39

（参考） 自己資本　22年３月期第１四半期　2,749百万円　21年３月期　2,695百万円

（訂正前）

【定性的情報・財務諸表等】

1.　連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間におけるわが国経済は、昨年の米国金融危機に端を発した景気後退による企業収益の悪化、個人消費の低迷など、非常に厳しい状況が続いております。一部に景気底入れの兆しは見えるものの、雇用情勢は依然として厳しく、先行きは不透明な状態となっています。

こうしたなか、当第１四半期連結会計期間の当社グループの売上高は、前年度に実施した子会社の売却及び事業譲渡等の影響により前年同四半期の9,870百万円から11.9%減少し8,696百万円となりました。

また、前年度より開始した「経営改革」による収益力の向上とコスト削減により、収益改善し営業利益は前年同四半期の144百万円の損失から269百万円増加し125百万円となり、経常利益は前年同四半期の151百万円の損失から274百万円増加し122百万円、四半期純利益は前年同四半期の298百万円の損失から355百万円増加し57百万円となりました。

なお、各セグメントにおける業績は、下記のとおりであります。

（中略）

（マーキングサプライ事業）

国内景気低迷による企業業績の悪化から、企業経費削減の流れは加速し、国内外ともに厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、今期から環境に配慮した新商材の販売を開始いたしましたが、一部の新商材において立上げが遅れたこと等により売上高は大幅に減少いたしましたが、前年同四半期と比べコスト削減等により収益率が向上したことにより利益を確保することとなりました。

以上により、売上高は前年同四半期の5,248百万円から6.4%減少し4,911百万円となり、営業利益は前年同四半期の6百万円の損失から38百万円増加し32百万円となりました。

（訂正後）

【定性的情報・財務諸表等】

1.　連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間におけるわが国経済は、昨年の米国金融危機に端を発した景気後退による企業収益の悪化、個人消費の低迷など、非常に厳しい状況が続いております。一部に景気底入れの兆しは見えるものの、雇用情勢は依然として厳しく、先行きは不透明な状態となっています。

こうしたなか、当第１四半期連結会計期間の当社グループの売上高は、前年度に実施した子会社の売却及び事業譲渡等の影響により前年同四半期の9,870百万円から12.5%減少し8,638百万円となりました。

また、前年度より開始した「経営改革」による収益力の向上とコスト削減により、収益改善し営業利益は前年同四半期の144百万円の損失から266百万円増加し122百万円となり、経常利益は前年同四半期の151百万円の損失から270百万円増加し118百万円、四半期純利益は前年同四半期の298百万円の損失から354百万円増加し55百万円となりました。

なお、各セグメントにおける業績は、下記のとおりであります。

（中略）

（マーキングサプライ事業）

国内景気低迷による企業業績の悪化から、企業経費削減の流れは加速し、国内外ともに厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、今期から環境に配慮した新商材の販売を開始いたしましたが、一部の新商材において立上げが遅れたこと等により売上高は大幅に減少いたしましたが、前年同四半期と比べコスト削減等により収益率が向上したことにより利益を確保することとなりました。

以上により、売上高は前年同四半期の5,248百万円から7.5%減少し4,853百万円となり、営業利益は前年同四半期の6百万円の損失から35百万円増加し28百万円となりました。

（訂正前）

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 1,079 百万円減少し、12,851 百万円となりました。これは、現金及び預金が 681 百万円、受取手形及び売掛金が 216 百万円、それぞれ減少したことなどによるものです。

当第１四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ 1,081 百万円減少し、9,088 百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が 762 百万円減少したことなどによるものです。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ２百万円増加し、3,763 百万円となりました。これは、利益剰余金が 57 百万円増加し、少数株主持分が 53 百万円減少したことなどによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ 716 百万円減少し、2,848 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、486 百万円（前年同四半期比 216.5%増）の支出となりました。これは、主として、税金等調整前四半期純利益を 82 百万円計上し、売上債権が 215 百万円減少した一方で、仕入債務が 762 百万円減少したことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、52 百万円の支出（前年同四半期は 227 百万円の収入）となりました。これは、主として、定期預金預入による支出 35 百万円、固定資産の取得による支出 39 百万円などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、175 百万円（前年同四半期比 54.2%減）の支出となりました。これは、主として、社債の償還による支出 100 百万円、長期借入金の返済による支出 39 百万円、少数株主に対する配当金の支払額 36 百万円などによるものです。

（訂正後）

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 1,084 百万円減少し、12,846 百万円となりました。これは、現金及び預金が 681 百万円、受取手形及び売掛金が 277 百万円、それぞれ減少したことなどによるものです。

当第１四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ 1,084 百万円減少し、9,085 百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が 762 百万円減少したことなどによるものです。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ０百万円増加し、3,761 百万円となりました。これは、利益剰余金が 55 百万円増加し、少数株主持分が 54 百万円減少したことなどによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ 716 百万円減少し、2,848 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、486 百万円（前年同四半期比 216.5%増）の支出となりました。これは、主として、税金等調整前四半期純利益を 78 百万円計上し、売上債権が 276 百万円減少した一方で、仕入債務が 762 百万円減少したことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、52 百万円の支出（前年同四半期は 227 百万円の収入）となりました。これは、主として、定期預金預入による支出 35 百万円、固定資産の取得による支出 39 百万円などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、175 百万円（前年同四半期比 54.2%減）の支出となりました。これは、主として、社債の償還による支出 100 百万円、長期借入金の返済による支出 39 百万円、少数株主に対する配当金の支払額 36 百万円などによるものです。

（訂正前）

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成 21 年６月 30 日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成 21 年３月 31 日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,164,505	3,845,956
受取手形及び売掛金	4,490,040	4,706,088
商品	1,606,525	1,569,905
原材料及び貯蔵品	9,299	4,519
その他	664,877	748,265
貸倒引当金	△111,027	△115,077
流動資産合計	9,824,220	10,759,657
固定資産		
有形固定資産	1,312,582	1,324,306
無形固定資産		
のれん	322,290	354,509
その他	98,498	96,427
無形固定資産合計	420,789	450,936
投資その他の資産		
その他	1,437,756	1,535,950
貸倒引当金	△143,552	△139,780
投資その他の資産合計	1,294,204	1,396,169
固定資産合計	3,027,575	3,171,412
資産合計	12,851,796	13,931,069
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,919,173	3,681,683
短期借入金	2,034,000	2,134,000
1 年内返済予定の長期借入金	172,912	153,949
1 年内償還予定の社債	200,000	200,000
未払法人税等	64,832	76,010
賞与引当金	100,910	172,226
返品調整引当金	14,486	23,688
事務所移転費用引当金	－	18,198
その他	1,573,557	1,587,454
流動負債合計	7,079,872	8,047,210
固定負債		
社債	300,000	400,000
長期借入金	1,510,396	1,468,924
退職給付引当金	29,266	28,223
その他	168,478	225,494
固定負債合計	2,008,141	2,122,641
負債合計	9,088,014	10,169,851

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成 21 年６月 30 日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成 21 年３月 31 日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,058	961,058
資本剰余金	890,160	890,160
利益剰余金	1,256,707	1,199,567
自己株式	△330,036	△330,036
株主資本合計	2,777,890	2,720,751
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,232	△1,320
繰延ヘッジ損益	△23,121	△18,195
為替換算調整勘定	△7,118	△6,077
評価・換算差額等合計	△27,007	△25,593
新株予約権	294	74
少数株主持分	1,012,604	1,065,985
純資産合計	3,763,781	3,761,217
負債純資産合計	12,851,796	13,931,069

（訂正後）

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成21年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,164,505	3,845,956
受取手形及び売掛金	4,428,615	4,706,088
商品	1,660,525	1,569,905
原材料及び貯蔵品	9,299	4,519
その他	666,424	748,265
貸倒引当金	△110,327	△115,077
流動資産合計	9,819,042	10,759,657
固定資産		
有形固定資産	1,312,582	1,324,306
無形固定資産		
のれん	322,290	354,509
その他	98,498	96,427
無形固定資産合計	420,789	450,936
投資その他の資産		
その他	1,437,756	1,535,950
貸倒引当金	△143,552	△139,780
投資その他の資産合計	1,294,204	1,396,169
固定資産合計	3,027,575	3,171,412
資産合計	12,846,617	13,931,069
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,919,173	3,681,683
短期借入金	2,034,000	2,134,000
１年内返済予定の長期借入金	172,912	153,949
１年内償還予定の社債	200,000	200,000
未払法人税等	64,832	76,010
賞与引当金	100,910	172,226
返品調整引当金	14,486	23,688
事務所移転費用引当金	－	18,198
その他	1,570,632	1,587,454
流動負債合計	7,076,947	8,047,210
固定負債		
社債	300,000	400,000
長期借入金	1,510,396	1,468,924
退職給付引当金	29,266	28,223
その他	168,478	225,494
固定負債合計	2,008,141	2,122,641
負債合計	9,085,089	10,169,851

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成 21 年６月 30 日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成 21 年３月 31 日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,058	961,058
資本剰余金	890,160	890,160
利益剰余金	1,255,557	1,199,567
自己株式	△330,036	△330,036
株主資本合計	2,776,741	2,720,751
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,232	△1,320
繰延ヘッジ損益	△23,121	△18,195
為替換算調整勘定	△7,118	△6,077
評価・換算差額等合計	△27,007	△25,593
新株予約権	294	74
少数株主持分	1,011,499	1,065,985
純資産合計	3,761,528	3,761,217
負債純資産合計	12,846,617	13,931,069

（訂正前）

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第１四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成20年４月１日 至 平成20年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成21年４月１日 至 平成21年６月30日）
売上高	9,870,258	8,696,542
売上原価	7,713,199	6,592,803
売上総利益	2,157,058	2,103,739
返品調整引当金戻入額	1,737	9,201
差引売上総利益	2,158,796	2,112,940
販売費及び一般管理費	2,302,845	1,987,054
営業利益又は営業損失（△）	△144,049	125,886
営業外収益		
受取ロイヤリティー	7,908	10,471
その他	17,078	13,105
営業外収益合計	24,987	23,576
営業外費用		
支払利息	23,203	20,254
その他	9,050	6,463
営業外費用合計	32,254	26,717
経常利益又は経常損失（△）	△151,315	122,745
特別利益		
貸倒引当金戻入額	－	9,700
デリバティブ評価益	74,910	－
その他	527	274
特別利益合計	75,438	9,974
特別損失		
投資有価証券評価損	－	47,078
投資損失引当金繰入額	100,000	－
店舗閉鎖損失	43,727	－
その他	66,705	3,152
特別損失合計	210,432	50,230
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△286,310	82,490
法人税、住民税及び事業税	44,355	44,155
法人税等調整額	△2,673	△4,096
法人税等合計	41,682	40,059
少数株主損失（△）	△29,258	△14,708
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△298,733	57,139

（訂正後）

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第１四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成20年４月１日 至 平成20年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成21年４月１日 至 平成21年６月30日）
売上高	9,870,258	8,638,042
売上原価	7,713,199	6,538,803
売上総利益	2,157,058	2,099,239
返品調整引当金戻入額	1,737	9,201
差引売上総利益	2,158,796	2,108,440
販売費及び一般管理費	2,302,845	1,986,354
営業利益又は営業損失（△）	△144,049	122,086
営業外収益		
受取ロイヤリティー	7,908	10,471
その他	17,078	13,105
営業外収益合計	24,987	23,576
営業外費用		
支払利息	23,203	20,254
その他	9,050	6,463
営業外費用合計	32,254	26,717
経常利益又は経常損失（△）	△151,315	118,945
特別利益		
貸倒引当金戻入額	－	9,700
デリバティブ評価益	74,910	－
その他	527	274
特別利益合計	75,438	9,974
特別損失		
投資有価証券評価損	－	47,078
投資損失引当金繰入額	100,000	－
店舗閉鎖損失	43,727	－
その他	66,705	3,152
特別損失合計	210,432	50,230
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△286,310	78,690
法人税、住民税及び事業税	44,355	44,155
法人税等調整額	△2,673	△5,642
法人税等合計	41,682	38,512
少数株主損失（△）	△29,258	△15,813
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△298,733	55,990

（訂正前）

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成20年４月１日 至 平成20年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成21年４月１日 至 平成21年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△286,310	82,490
減価償却費	41,226	29,495
減損損失	8,388	－
のれん償却額	57,638	32,218
貸倒引当金の増減額（△は減少）	48,969	△279
賞与引当金の増減額（△は減少）	△67,763	△71,315
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△967	1,043
受取利息及び受取配当金	△1,450	△1,666
支払利息	23,203	20,254
店舗閉鎖損失	43,727	－
投資有価証券評価損益（△は益）	－	47,078
投資損失引当金の増減額（△は減少）	100,000	－
関係会社整理損失引当金の増減額（△は減少）	24,479	－
返品調整引当金の増減額（△は減少）	27,080	△9,201
売上債権の増減額（△は増加）	499,090	215,451
たな卸資産の増減額（△は増加）	△148,984	△41,801
仕入債務の増減額（△は減少）	△895,183	△762,450
その他	507,478	48,568
小計	△19,375	△410,115
利息及び配当金の受取額	1,794	1,526
利息の支払額	△23,931	△22,438
法人税等の支払額	△112,048	△50,550
法人税等の還付額	－	△4,499
営業活動によるキャッシュ・フロー	△153,561	△486,076
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△45,209	△35,814
定期預金の払戻による収入	357,658	－
固定資産の取得による支出	△28,478	△39,788
固定資産の売却による収入	1,407	－
投資有価証券の取得による支出	△299	△49
貸付けによる支出	△407,050	△2,970
貸付金の回収による収入	409,739	11,274
差入保証金の差入による支出	△59,200	△29,827
差入保証金の回収による収入	－	41,296
その他の支出	△11,314	△667
その他の収入	10,572	4,370
投資活動によるキャッシュ・フロー	227,827	△52,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	△100,000
長期借入れによる収入	－	100,000
長期借入金の返済による支出	△68,337	△39,565
社債の償還による支出	△100,000	△100,000
配当金の支払額	△214,929	－
少数株主への配当金の支払額	－	△36,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383,266	△175,565
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,346	△2,736
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△301,653	△716,553
現金及び現金同等物の期首残高	2,930,199	3,564,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,628,545	2,848,095

（訂正後）

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成20年４月１日 至 平成20年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成21年４月１日 至 平成21年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△286,310	78,690
減価償却費	41,226	29,495
減損損失	8,388	－
のれん償却額	57,638	32,218
貸倒引当金の増減額（△は減少）	48,969	△979
賞与引当金の増減額（△は減少）	△67,763	△71,315
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△967	1,043
受取利息及び受取配当金	△1,450	△1,666
支払利息	23,203	20,254
店舗閉鎖損失	43,727	－
投資有価証券評価損益（△は益）	－	47,078
投資損失引当金の増減額（△は減少）	100,000	－
関係会社整理損失引当金の増減額（△は減少）	24,479	－
返品調整引当金の増減額（△は減少）	27,080	△9,201
売上債権の増減額（△は増加）	499,090	276,876
たな卸資産の増減額（△は増加）	△148,984	△95,801
仕入債務の増減額（△は減少）	△895,183	△762,450
その他	507,478	45,643
小計	△19,375	△410,115
利息及び配当金の受取額	1,794	1,526
利息の支払額	△23,931	△22,438
法人税等の支払額	△112,048	△50,550
法人税等の還付額	－	△4,499
営業活動によるキャッシュ・フロー	△153,561	△486,076
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△45,209	△35,814
定期預金の払戻による収入	357,658	－
固定資産の取得による支出	△28,478	△39,788
固定資産の売却による収入	1,407	－
投資有価証券の取得による支出	△299	△49
貸付けによる支出	△407,050	△2,970
貸付金の回収による収入	409,739	11,274
差入保証金の差入による支出	△59,200	△29,827
差入保証金の回収による収入	－	41,296
その他の支出	△11,314	△667
その他の収入	10,572	4,370
投資活動によるキャッシュ・フロー	227,827	△52,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	△100,000
長期借入れによる収入	－	100,000
長期借入金の返済による支出	△68,337	△39,565
社債の償還による支出	△100,000	△100,000
配当金の支払額	△214,929	－
少数株主への配当金の支払額	－	△36,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383,266	△175,565
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,346	△2,736
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△301,653	△716,553
現金及び現金同等物の期首残高	2,930,199	3,564,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,628,545	2,848,095

（訂正前）

(5) セグメント情報

1　事業の種類別セグメント情報

（中略）

当第１四半期連結累計期間(自　平成 21 年４月１日　至　平成 21 年６月 30 日)

	ソリューション事業（千円）	モバイル事業（千円）	サービス＆サポート事業（千円）	マーキングサプライ事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,134,589	361,601	327,504	4,872,847	8,696,542	—	8,696,542
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9,363	—	12,921	39,039	61,325	(61,325)	—
計	3,143,953	361,601	340,426	4,911,886	8,757,867	(61,325)	8,696,542
営業利益	233,517	10,368	46,592	32,078	322,556	(196,670)	125,886

（後略）

（訂正後）

(5) セグメント情報

1　事業の種類別セグメント情報

（中略）

当第１四半期連結累計期間(自　平成 21 年４月１日　至　平成 21 年６月 30 日)

	ソリューション事業（千円）	モバイル事業（千円）	サービス＆サポート事業（千円）	マーキングサプライ事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,134,589	361,601	327,504	4,814,347	8,638,042	—	8,638,042
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9,363	—	12,921	39,039	61,325	(61,325)	—
計	3,143,953	361,601	340,426	4,853,386	8,699,367	(61,325)	8,638,042
営業利益	233,517	10,368	46,592	28,278	318,756	(196,670)	122,086

（後略）